

# IBM i World 2019

I (アイ=私=お客様ご自身)、AI、IBM i



お客様 各位

日本アイ・ビー・エム株式会社  
システム事業本部  
IBM i 統括部長 久野 朗

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界中でお客様に愛されている、ビジネス・アプリケーション向けプラットフォーム「IBM i」は、お客様ビジネスの成功にさらに貢献すべく、機械学習や AI 対応、セキュリティーなどの機能強化を加速しています。そのため、2018 年には開発チームに多数の若い技術者を迎え入れました。そして今年 4 月には新バージョン IBM i 7.4 を発表しました。皆様にそのメリットをご活用いただきたく、「I (アイ = 私 = お客様ご自身)、AI、IBM i」をテーマに、IBM i World 2019 を開催いたします。

今年の IBM i World では、お客様ご自身とお客様企業全体の両方の成功をサポートする、AI と IBM i との連動による新しいアプリケーション領域に関する情報を、事例講演を交えて説明いたします。あわせて、IBM i 上のアプリケーション開発言語として、常に話題に上る RPG と Java について、それぞれのエキスパートをお招きしてパネル・ディスカッションを予定しています。

当イベントが、貴社に新たな成功をもたらす、IBM i 活用方法のご検討のきっかけとなれば幸甚に存じます。ご多用のこととは存じますが、ぜひご参加賜わりたく、謹んでご案内申し上げます。

敬具

## 開催概要

### [大阪]

7月2日(火) 14:00-17:30 (受付開始 13:30)

[大阪会場] ブリーゼプラザ

大阪市北区梅田 2-4-9 ブリーゼタワー 7 階



### [東京+全国9事業所 ライブ中継\*]

7月4日(木) 14:00-17:30 (受付開始 13:30)

[東京会場] 大手町プレイスカンファレンスセンター

東京都千代田区大手町二丁目 3 番 1 号  
大手町プレイス イーストタワー



[サテライト会場] 札幌・仙台・新潟・長野・富山・金沢・名古屋・広島・福岡の各IBM事業所

ライブ中継は Web 経由でどこからでもご視聴いただけます

対 象： IBM i をお使いのお客様、ご検討のお客様、および IBM ビジネスパートナー様

主 催： 日本アイ・ビー・エム株式会社



## プログラム

### I (アイ = 私 = お客様ご自身)、AI、IBM i。基幹業務にAIを実装するための最適解とは。

日本アイ・ピー・エム株式会社 IBM i 統括部長 久野 朗

IBM i は抜群の安定性と資産継承性を基礎として、クラウドや AI、モバイル技術を取り入れて進化し続けています。業務システムを支える IBM i 上には最も新鮮な状態でデータが蓄積されていますので、IBM i を中心として AI やクラウドと水平連携することで、迅速かつ正確な判断を投資効率よく行えます。当セッションでは、IBM i 7.4 をフル活用いただくための最新情報を、盛りだくさんでお届けします。

### 【お客様講演】検証! AI 画像認識は基幹システムを強化できるのか?

トオカツフーズ株式会社 情報システム部 システム推進グループ 武藤 浩一氏

現在、基幹システムを最強のパフォーマンス、安定性、セキュリティ、開発容易性、自動運用で支えてくれている IBM i。AI との水平統合が簡単、低コスト、短期間、低リスクでできると IBM より情報提供を受け、IBM i ユーザー数社が集まって、生産管理システムと AI 画像認識システムの連動による、自動製品検査システムの実用性を検証してみました。

### 【お客様講演】全社員参加によるデータ分析の実現! 更にデータ AI による DX の実現に向けて!

日本サニバック 株式会社 物流企画・情報システム本部 情報システム課長 宇野 康典氏

IBM i 上の基幹システムから日々生成されるデータを、「Db2 Web Query」を使ってリアルタイム・データ分析を行い、現状を「早く知り、早く手を打つ」を徹底。更に社内で「イノベーション」と「最適化」を AI を活用して実現していく。まずは、AI で需要予測ができるのか? PoC を実施。本当に実現可能か、効果や効用、技術的な観点から実際に検証します。どんな結果になるかワクワクドキドキです。

### 『RPG vs. Java』より快適なビジネス・アプリ開発言語は?

ティアンドトラスト株式会社 専務執行役員 小川 誠氏

グロス・アーキテクチャ&チームズ株式会社 代表取締役社長/日本 Java ユーザーグループ会長 鈴木 雄介氏

日本アイ・ピー・エム株式会社 IBM i 統括部長 久野 朗

今年60周年を迎えるビジネス・アプリケーション向けの言語 RPG は、IBM i の代名詞とも言える存在。一方、1995年サン マイクロシステムズによって発表されたJavaは、プラットフォーム・フリーを目指したオープン・プラットフォームの先駆的存在。ともに IBM i アプリケーションを支える開発言語であるものの、その生い立ちは大きく異なります。IBM i ユーザーや開発者にとって、最適な開発言語はどちらなのか? RPGとJavaをそれぞれ代表するパネリストをお迎えし、IBM i に最適な開発言語についてディスカッションいたします。

※講演内容は事前の予告なく変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

下記 Web サイトにてお申し込みください。

# ibm.biz/ibmi2019

※受講票は e-メールにて送付いたします。当日は、受講票とお名刺をご持参いただきますようお願い申し上げます。

※同業他社様からのお申し込みは、お断りさせていただく場合もございますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 IBM アクセスセンター TEL.0120-550-210 受付時間 9:00 ~ 17:00(土、日、祝日を除く)

※お問い合わせの際は「IBM i World 2019」の件とお申し付けください。



#### 日本アイ・ピー・エム株式会社

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名称は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては [ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。